



## みんなでつないで リレーエッセイ

◎町民の皆さんから皆さんへエッセイをつないでいく  
コーナーです。お誘いが来たら、ぜひ書いてください。

12年前、私はニュージーランドのクライストチャーチという街に2年間、留学しました。外国で生活をしてみるというのが高校時代からの夢で、大学を卒業後、同国に渡りました。

留学中は、両親と高校生の息子、中学生の娘、犬という家族構成の家庭でホームステイをしました。生活環境は快適でしたが、言葉で苦労しました。当たり前の話ですが、日常生活は全て英語なので、行つてからの数カ月は本当に困りました。放課後や休日など時間があるときは図書館に行き、勉強しました（人生で一番勉強した時期かもしれません）。

半年が過ぎると、耳も慣れ、テレビやラジオのニュースなどが分かるようになり、生活には困らない程度の英会話も身に付きました。同国には世界中から留学生が集まり、幅広い年齢層の人々がそ

れぞれの目的を持って来ていました。互いの国のことを話し合ったりすること、その国の情勢や国民性を知ることができました。また彼らから見る日本や、私たち日本人に対する印象を聞くことは、非常に興味深かったです。

2年間のニュージーランド生活で、約20カ国の人たちと出会いました。さまざまな人と付き合いをしていく中で、いろいろな意味で考えさせられることが数多くあり、人間としてすぐ成長した期間でもありました。そして、世界中に友達ができたことも誇りに思います。今でも、メールが中心ですが、ホストファミリーや当時の友達と連絡を取り合い、互いの近況を報告しています。

外国に一人で渡り、頼る人のない国で、人と出会うことの大切さや素晴らしいことが分かりました。今後の人生でも、いろいろな形で



MONTHLY RUNNER

## 海外での貴重な出会いと経験 石岡 靖範さん（本町2）

いろいろな人との出会いがあると思います。家庭・職場・地域社会など、環境は異なっても、人との「出会い・つながり・付き合い」を大切にしていこうと思っています。

▼次は、石尾真理子さん（川登）をお願いします。

## おめでとう はじめてのバースデー HAPPY BIRTHDAY

◎2月に満一歳になる子どもたちを紹介します



2.2 米田隼希くん 上町  
いたずら大好き♡ やんちゃBOY  
Y! だけどもみんな仲良くしてね♡



2.1 米田向志朗くん 内子18第2  
お兄ちゃんのまねっこ大好き♡  
早く一緒にかけっこしたいな



2.1 西岡 依真ちゃん 水地  
お澄ましさんでバチリ☆  
えまです♪ よろしくね♡



2.25 藤澤 健人くん 成内  
ぼくはお外が大好き。春になったら  
いっっぱい遊ぶんだ!!



2.23 檜山 采那ちゃん 富中  
誕生日にはお着物着るんだ。じい  
じばあば、またいっっぱい遊んでね



2.11 藤澤 詩音ちゃん 上村  
こんにちは、詩音です♡ 早くパ  
パとママとお話したいです

## インフルエンザが流行しています 一人一人が注意して、感染拡大を防ぎましょう

八幡浜保健所が1月3～9日に行った「感染症発生動向調査」で、八幡浜管内もインフルエンザ流行期に入ったとの報告がありました。

感染が拡大しないように、インフルエンザ対策をいま一度徹底しましょう。

### ◎かからない・広げないための6カ条

- ①こまめにうがい、手洗いをしましょう。
- ②せきが出るときはマスクを着用する、とっさのくしゃみ時は周囲の人から顔をそらし、ティッシュやハンカチで口と鼻を覆うなど、「せきエ



- チケット」を守りましょう。
- ③人混みはできるだけ避け、外出時はマスクを着用しましょう。
- ④室内では加湿器などを利用して適度な湿度を保ちましょう。
- ⑤十分な休養を取り、バランスの良い食事を心掛けましょう。
- ⑥慢性呼吸器疾患や慢性心疾患、慢性腎疾患、糖尿病などの基礎疾患のある人、妊娠中の人、幼児などは特に早期受診・早期治療をしましょう。



内子小学校と五十崎小学校の児童14人が加入しているミニバスケットボールチーム「内子ミニスポ少年団」(西谷武志監督)が今、大活躍しています。

同チームは昨年、地区予選を突破し、四国大会県予選と愛媛スプレックス祭に出場。1月15・16日に開かれる「全国ミニバスケットボール大会愛媛県大会」への初出場も決めており、今年度3つ目の県大会出場を果たすこととなります。

強さの秘密は「元気の良さ」と

チームワークの良さ」と話す西谷監督。「普段から6年生が中心となり、下級生の面倒をみながらチームを引っ張っている」そうです。また、夏期に地道な基礎練習を重ねたおかげで、個人の能力も非常に高いといえます。

6年生にとっては最後の試合となる同大会。キャプテンの上田美夢さんは、「初戦突破を目標に、悔いが残らないよう全力で戦っていききたい」と意気込みを語っていました。



(上段左から)西谷武志、菊地孝次、西内あゆみ、富岡寛子、上田美夢、亀井真緒、高山ナオ、森岡紀佳、小川侑紀、岩野和恵、(下段左から)徳田和、岩野いずみ、佐野あかり、山本幸、森岡明香、高橋幸奈、徳田花奈

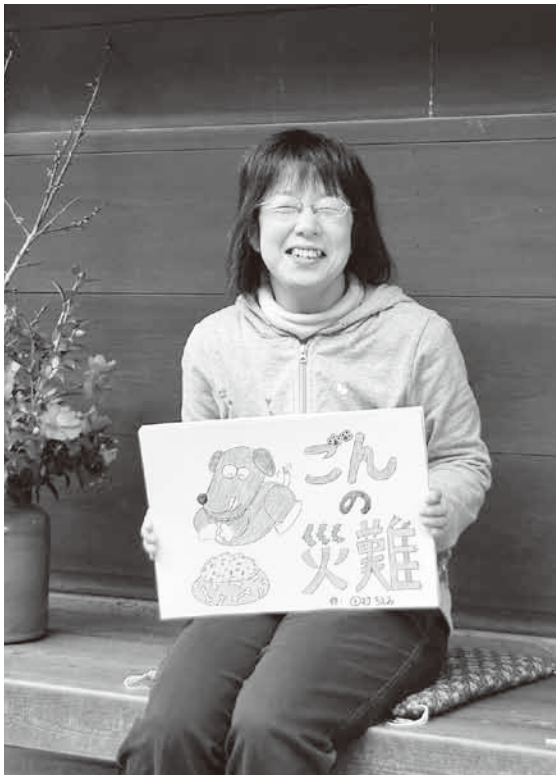
## チームワークで3度目の県大会へ 内子ミニスポ少年団

## 内子町の 人★キラリ

◎若者と大人。異なる世代の皆さんに、頑張っていることや楽しんでいることを聞きました。「キラリと光るエコロジータウン・内子」の光の源です。

### 手作り紙芝居コンクールで入賞

田村 ちえみさん(45)本町2



日本の伝統文化である紙芝居の新しい創造を求めて開かれた「第1回えひめ手作り紙芝居コンクール」(夢・紙芝居事業実行委員会主催)で、田村ちえみさんが書いた作品『ごんの災難』が優秀賞を受賞しました。

「25年ほど前、子どもが生まれたころから絵本を書いていました」と話す田村さん。これまでに約20作品を制作し、10年前からは紙芝居作りも始めました。題材の多くは、子どもを中心とした物語。今回の作品も、少年と飼犬・ごんの日常の一場面を描いた。

マをユーモアいっぱいにとめました。審査会では「ストーリーの展開が早くテンポが良い」と評価されたそうです。

昨春から、読み聞かせサークル「むしこまど」に加入し、時には自分の作品を読むこともあるという田村さん。子育てが一段落した今は、俳句や絵手紙など、さまざまな分野に積極的に挑戦。「作っているときも楽しいし、友達と声を掛け合っているいろいろなコンクールに応募するのも楽しい」と、創作活動を満喫しています。

## まちの声

◎皆さんの「声」をお寄せください



「どのような教育であのような素晴らしい子どもが育つのか」と、教育に携わる者として実に興味がありメールした次第です。

この経験は、私の学校の子どもたちにも伝えようと思います。

(東京都・男性)

◎内子町宛てに、心温まる、とてもうれしいメールが届きました。

\*\*\*\*\*

私は1月6日に内子の町を散策した者です。その途上、中学校の校門前で「こんにちわ」と何人もの中学生からあいさつをいただきました。おそらく、部活が終わった帰路だと思います。その後も、私を自転車で追い抜いていく子や小学生も同じように明るいあいさつをくれました。「観光の町だから」とも考えましたが、実に気持ちの良いひとときであり、町の景観もさることながら、そのことで、内子町が大好きになりました。

まちづくりや行政に対する意見・質問などをお寄せください。

●提出方法は、郵送、電子メールなど、形式を問いません。

●住所・氏名が明記されている場合のみ掲載します。

●紙面などの都合により、すべてを掲載できない場合があります。あらかじめご了承ください。

【宛て先・問い合わせ】

〒795-0392

内子町役場 総務課

行政財政班 広報・広聴係

☎0893(44)2111

✉koho@town.uchiko.

ehime.jp

## 広報クイズ QUIZ

◎正解者の中から抽選で10人に図書カード(500円分)をプレゼント

◎広報うちこ(2月1日号)を読んで、①～⑤番の丸印の空欄をひらがな・カタカナでうめてください。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉ができるでしょう。

※小さい「っ」「ゅ」なども一文字です。濁点が付いている「が」なども一文字です。

■応募方法■ ハガキに、クイズの答え、氏名、住所(行政区)、年齢を書いて送ってください。応募は1人1通までです。

■宛て先■ 〒795-0392

内子町役場 広報・広聴係

■締め切り■ 3月1日(消印有効)

■当選者発表■ 広報うちこ(4月1日号)

- 12月4日、豊秋河原で「第19回●○○○の木のうで」が開かれました。
- 今号のリレーエッセイ、石岡靖範さんが留学していた国は●○○○○○○○です。
- 今号の特集は新成人を取り上げた「●○○○○○○」です。
- 舞台劇「FLAMENCO●○○○○○○○○」の、7月内子座公演が決定しました。
- 2011年、内子町はドイツ・ローテンブルク市と○○○●○盟約を結びます。

●12月1日号 クイズ当選者の皆さん (敬称略)

篠崎タツ子(内子15)	森松 弘子(内子19第1)
石田菜々海(田中)	矢野イクエ(護国)
土井 好幸(富中)	明智澄美枝(本町2)
高岡 峻汰(西沖)	梶原 義文(西沖)
曾根 清子(平野)	岡田 勝吉(大平)

●正解 クリスマス

●応募総数 66

●正解数 66

応募ありがとう ございました